

轍わだち

2024. 7. 11 NO. 167

能登半島地震 半年 被災地の現状は？



輪島朝市

元日に起きた能登半島地震から半年がたちました。復旧が少しずつ進む一方で、倒壊した建物の多くが残されたままです。現地では何が変わり、また変わっていないのか？

避難者数(7月1日時点)
NHK 調査による
石川県内 2086人
1次避難所 888人
宿泊施設など 1198人



<朝市通り>・焼けた車や骨組みだけの建物がそのままに



※輪島朝市は、今年度文化祭の時に出店されます。

大規模な火災が起きた輪島市の「朝市通り」周辺では、焼けた車や外壁の一部を残して骨組みだけになった建物などが、地震から半年がたった今もそのままになっています。また、被災した建物の解体や撤去を進める重機も置かれています。

朝市 組合長

「地震の記憶や風景がよみがえってきます。一日も早く復興できたらと改めて思いました」

30年余り海産物など販売している店舗の女性

「地震が起きてからあつという間の半年でした。朝市は私の大事な居場所です。朝市がないのはとてもさみしいことなので、早く仕事をしたいです」

石川県内では、6月24日の時点で、あわせて2万865棟の公費解体の申請が出されていますが、解体・撤去が完了したのは911棟と4%余りにとどまっています。

なぜ進まないのかを解体業者などに取材すると、被害の規模の大きさと半島の先に位置する被災地の交通の便の悪さなどが、撤去の妨げになっているそうです。

7月1日午後4時 10 分地震発生時刻

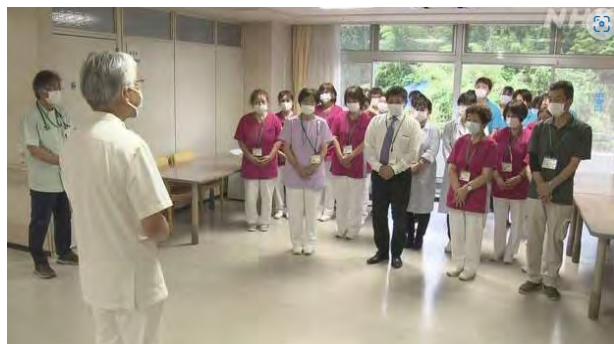
石川県輪島

地震が発生した午後4時10分にあわせて輪島市や珠洲市などで、黙とうがささげられました。

6月実施 NHK と東京大学の関谷直也教授の研究室と共同で奥能登地域に建てられた仮設住宅の入居者を対象としたアンケート結果(270名より回答)

この中で、現在の困りごとについて複数回答で聞いたところ

- ▽「居住環境」が91%と最も多く
- ▽「生活環境」が72%
- ▽「仕事」が48%
- ▽「医療・福祉」が47%



△輪島市内には小学校と中学校があわせて12校あるが、地震の前と同じように単独で授業を続けているのは中学校1校だけ。

▲ある医療現場では、元の施設は地震で被害を受け、再建には数年かかると見込まれるほか、職員の半数にあたる60人ほどが退職し残った職員の多くも休職が続いていて、今後、本格的な再建に向けて十分な職員を確保できるかが課題となっている。

私たちと活動しませんか

毎月11日の「11円募金」、京都YWCA・同志社女子中学高等学校との合同ワークショップ、新大宮商店街祭りボランティア(7月27日)など予定されています。クラブ掲示板にも詳細があります。興味のある人は、ぜひ覗いてみてください。

